

中学校教員40年、 学校現場や 住民運動の経験を生かし くらし応援

上下水道料金値上げの
中止を求める

中学校教員40年、学校現場や住民運動の経験を生かし、市民負担軽減を第一にくらし応援に全力をあげる決意です。

みなさんと力をあわせ実現へ全力

- 介護保険料、国保税の引き下げ、公共料金の抑制
- 学校給食費の無償化。教育費の負担軽減など子育て施策の充実
- 住宅改修助成制度の創設でお金、仕事を地域に
- 通院や買い物に便利な公共交通を
- JRの運行本数と駅員配置の復活
- 補聴器購入への助成など高齢者施策や障がい者施策の充実
- 米価の補てん、所得補償、価格保障、獣害対策など農林業支援の強化
- 南丹市の環境を壊し、ばく大な財政負担の恐れのある北陸新幹線延伸計画は中止に

日本共産党

証紙

佐々江

さ

さ

え

かずひろ

生活相談担当地域

八木町全域。園部町（小山東町、小山西町、栄町）

■略歴 / 1962年旧日吉町佐々江生まれ。75年八木町折戸の現在地に転居。八木中学校でテニス部。85年立命館大学文学部卒業。85年から中学校教諭。八木中をはじめ、亀岡、京丹波などで40年間、社会科を担当。テニス、バドミントン部の顧問も。子育て中に地域で子どもの医療費無料化を求める運動が広がり、参加する中で自ら世の中をよくする、変えることの大切さを学びました。25年3月退職。折戸区長。本郷東区会計など歴任。



X



党市政対策委員

**佐々江
かずひろ**

市政を正し 市民の願い実現の大きな力

日本共産党議員を 3 人に

現市政は、JA京都への優遇、不透明で見通しがなく疑義噴出のサステナ・リビング構想事業などをすすめる一方で、市民には、上下水道料金の大幅値上げなどきつい負担をしいています。地域振興にとって大切な学校跡地活用補助金を縮小・廃止しようとしています。こんな無理が通り道理がひっこむ市政をきびしく追及し、市民の願い実現の先頭に立ってきたのが日本共産党です。

上下水道料金値上げの 中止・延期を

上下水道料金の20%もの大幅値上げが、中止を求める2504人の市民の請願に背を向けて決まりましたが、実施は7月から。「値上げNo!」の声を大きくしていけば、中止・延期させることは可能です。

日本共産党の議員を3名に増やし、共同を広げて値上げを止めましょう。

憲法9条守り生かし、
「戦争国家づくり」に立ち向かう

日本共産党